

# 2007 年度海外留学プログラム 参加者アンケート

このアンケートに記載された情報は衣笠国際センター・BKC国際センターにて管理をし、今後のプログラム改善の参考にします。  
また、前半4ページは、プログラムに関する情報提供に利用します。以上の目的以外には使用せず、成績評価にも影響しません。

プログラム：海外スタディ \_\_\_\_\_ 派遣先大学/機関 ハワイ大学

公開しても差し支えなければ、以下に氏名、学部、連絡先、回生、性別を記入してください。

氏名： \_\_\_\_\_ 文 \_\_\_\_\_ 学部/研究科 \_\_\_\_\_ インスティテュート

E-mail： \_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 回生 男・女

\* 以下、回答は、該当するものに 印をつけ、記述はできるだけ具体的に記入してください。

## 1. 現地での講義について

内容・レベル、使用教材、テストについて：

使用教材は、最初にレジメをまとめてある File があります。

授業のレベルは易しくはないですが、よく聞けば内容は理解できます。

テストは特にはありませんでした。

クラス数と受講人数（クラス分け方法） 本学以外の学生の参加：

クラスは毎日 1 ~ 2 コマ。受講生は Rits の留学メンバーのみで本学以外の学生とは一緒ではありませんでした。

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

ハワイの文化や音楽についてとても為になる授業が多かったと思います。観光では知れないハワイの裏側も知ることができた気がしました。しかし、教室のクーラーが異常なくらい寒くてパーカーなしでは 2 時間の授業は耐えられないので必須です。英語のレベルは授業の内容によって専門用語が使われる場合もありましたが、基本話の内容は頑張っただけで授業を聞いていれば聞き取れます。

現地研修語によるレポート・プレゼンテーション

取り組んだテーマ：ハワイの音楽について

事前準備・現地でのリサーチ方法：

事前学習：ハワイについてグループごとにプレゼン

現地でのリサーチ方法：UH の図書館や Web での情報収集、Field Trip や現地の人へのインタビュー

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

現地で Paper の書き方は細かく教えてもらうことができます。しかし、テーマや書きたい内容は事前に日本であらかじめ決めておくことで現地での授業が楽になると思います。もし、時間に余裕があれば日本語で Paper に書きたい内容のレポートを書いておくとかかなりいいと思います。

## 2. フィールドトリップについて

行き先・行程について

Feb21：Multicultural Island Tour（オアフ島一周）/ Feb26：Polynesian Cultural Center / Mar7：Iolani Palace /

Mar11：Pearl Harbor

フィールドトリップについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス（携行品等）：

どの Field Trip もすごく楽しかったです。特に“Multicultural Island Tour（オアフ島一周）”と“Polynesian Cultural Center”はおすすめです。共通して言えることは Field Trip の時は、身軽な格好で行くことをおすすめします。なので、財布とデジカメが入るくらいの小さなかばんがあると便利だと思います。

### 3. 現地の環境について

#### 現地キャンパスについて

##### 自習環境について

寮の部屋にそれぞれ机とケーブルがついていたので快適でした。

その他の施設・設備についてコメントと次年度参加者へのアドバイス：

現地で Paper の作業をしたい人はノート PC を持って行くと便利です。

##### 住居について（当てはまるものに○）

- ・寮 or ホームステイ or その他（ ）
- ・食事は？： 自炊 or 食堂 or 外食 or その他（ ）
- ・食費は？： プログラム費用に含む（朝・昼・夕食） or 別途実費負担

- ・寝室は？： a. 1人部屋 b. 相部屋（2名でシェア）ルームメイトは 立命館生 or 現地学生 or その他）
- ・共有施設は？： a. キッチン b. トイレ c. シャワー d. 無し（すべて自分/ルームメイト専用）
- ・洗濯は？： ランドリー 有 or 無し 洗濯機の使用 可 or 不可 or 洗濯してくれた
- ・家族構成 or 寮の住人の構成は？：
- ・寮 or ホームステイについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス：

<2 箇所以上に滞在した場合は、上欄と同じ内容を他の箇所について記入>

##### パソコン・インターネット環境について（当てはまるものに ）

- ・パソコン利用場所は？： 大学（約 50 台あり） or ホームステイ先・寮 or その他（ ）
- ・ノートパソコンを日本から持参しましたか？： 持参した or 持参しなかった
- ・インターネットへのアクセスは？： 自室から可能 or 一定の場所から可能（ ） or 不可能
- ・日本語ソフトは？： 読める or 入力できる or 読み・入力ともに可能 or どちらも不可能

その他気付いた点と次年度参加者へのアドバイス：

寮でインターネットは利用可能ですが、回線のトラブルで使えない時期がしばらくありました。頻繁に図書館にさえ行けば、日本語ソフトも入っているので不便さは感じませんでした。

### 4. 現地学生・スタッフとの交流イベント等について

内容：

金曜の 15:00 からいつも交流会を開いてくれました。自由参加で、コーヒーやお菓子を食べながら現地の人と喋る感じです。現地の友達をたくさん作りたいと思っている人は参加した方がいいと思います。今回は、現地のコーディネーターの人に頼んでハワイ大学の違う校の人達と BBQ をしながら交流する機会を設けていただきました。この交流会で現地の友達がたくさんできたので、どんどんコーディネーターの人に要望は伝えた方がいいと思います。

次年度参加者へのアドバイス（あらかじめ用意したほうがよいもの、服装・靴など）：

特にありません。

## 5. 事前学習について

事前に学習しておいてよかったこと

ハワイの文化について・公共機関のマナーについて・自由時間の使い道・Paperの自分の書きたいテーマについて

事前に学習しておけばよかったと思うこと

特にありません。

## 6. その他

今回のプログラム費用以外に、現地で使った費用はいくら位ですか？

約 16万 円 または 現地通貨で \$850 くらい

持参したお金：85000 円相当 (十分だった or 不十分だった)

主にお金はどのように持参しましたか？(複数回答可)

a. 現金  b. トラベラーズチェック  c. クレジットカードを利用  d. 国際キャッシュカードを利用

e. その他 ( )

お金・現地物価についてのコメント

現地の物価は特に安いわけではありません。特に大きい買い物さえしなければ、食費も込んでいるプログラムなので、お金を使わずにも済むと思います。今回、大きな額の買い物をクレジットでしたのでかなり使いました。現金はメンバーのほとんどが8~10万円前後持ってきていて十分だったみたいです。クレジットカードは身分証明にもなるので、あると便利だと思います。

持参したほうが良いもの、不要なものがあれば教えてください。

必要なもの

クレジットカード・ビーチサンダル・帽子・サングラス・パーカー・電子辞書・デジカメ・(ドライヤー)

不必要なもの

ノートPC(私は図書館で十分でした)・洗剤等(重いので現地で買う方がいいと思います。)

実際にプログラムを体験しての全体の感想や、来年度参加者へのアドバイス、メッセージ等記入してください。

このハワイ大学のプログラムに参加して言えることは、とても楽しくて充実した1か月を送れたということです。寮生活ということもあって、参加メンバーとは日本に帰ってきて仲良くできる友達がたくさん出来ました。ハワイの文化や現状についてなどもよく知ることができたのでとても良かったです。特に最終授業のHula Danceはとても楽しかったです。留学に参加してみようと思ったことは、自分のやる気次第で1か月の充実度は変わると思いました。ハワイという土地柄で日本語を喋れる現地の人々が他の国に比べるとたくさんいます。なので、英語を喋らずにでも普通に生活していけます。私は現地の人やコーディネーター、交流会に参加して英語を喋っているときが楽しかったです。喋ることで、いろんな事に気づかされ、一番得るのが大きかったと感じています。ハワイにはたくさんの観光名所や歴史的に有名な場所など、見るところがたくさんあります。正直、1か月だけではオアフ島周りきせん。行動的に1か月Hawaiiを満喫してください。

今後、募集説明会や事前ガイダンス、留学フェアなどを行う場合に、協力(体験談を話してもらうなど)をお願いする際、協力をお願いしますか。

協力してもよい   協力できない